



B

BAT

- アップグレード 2-3
- アプリケーションの概要 1-1
- アンインストール 2-6
- インストール 2-4
- インストールの概要 2-1
- エラー メッセージ 13-4
- オンラインヘルプ 1-21
- 起動 1-20
- 仕様 1-18
- 使用、メニューの 1-20
- 設定プロセスの概要 1-4
- 停止、トランザクションの 1-23
- トラブルシューティング 13-4
- トラブルシューティング、パフォーマンスの 13-8
- バージョン 1-22
- ブラウザの要件 1-19
- ユーザインターフェイス、ナビゲート 1-20
- ログファイルのロケーション 13-2
- ログオン 1-20
- ロケーション、エクスポート ログ ファイルの 10-20
- ロケーション、レポート ログ ファイルの 11-18
- BAT スプレッドシート
 - BAT.xlt のインストール 2-5
 - BAT.xlt ファイルのロケーション 2-5
 - Catalyst 6000 FXS ポート 7-24
 - IP テレフォニー デバイス 3-46
 - T1 CAS または T1/E1 PRI 用 VG200 ゲートウェイ 7-15
 - VG200 ゲートウェイ (FXS または FXO) 7-12
 - 概要 1-13
 - 使用、CSV データ ファイルのための 1-13
 - 追加、既存の電話機への回線の 3-99
 - デフォルトの IPMA マネージャとアシスタント 5-16
 - 電話機 3-46
 - 電話機とユーザ 4-29
 - フィールドの説明
 - 回線の追加 3-101
 - ユーザ デバイス プロファイル 6-12
 - ユーザの更新 4-14
 - プロキシ モードでの IPMA カスタムのマネージャとアシスタント 5-18
 - マネージャとアシスタントのアソシエーション 5-15
 - ユーザ 4-3
 - ユーザ デバイス プロファイル 6-9
- BAT スプレッドシート (BAT.xlt) ファイルのロケーション 2-5

BAT.xlt、「BAT スプレッドシート」を参照

C

Catalyst 6000 FXS ポート

- 概要 7-22, 7-23
- 更新 7-29
- 削除、ポートの 7-31
- 作成、CSV データ ファイルの 7-24
- 作成、テンプレートの 7-23
- 挿入、Cisco CallManager への 7-26
- テキストベースの CSV ファイル、作成 A-31
- テキストベースの CSV ファイル形式 A-32
- フィールドの説明、テンプレートの 7-66

Cisco CallManager

- 概要、レコードの挿入の 1-16
- 設定、TAPS の 12-8
- 挿入
 - Catalyst 6000 FXS ポート 7-26
 - CTI ポート 3-67
 - H.323 クライアント 3-67
 - IPMA マネージャとアシスタントのアソシエーション 5-21
 - VG200 ゲートウェイ (FXS または FXO) 7-18
 - VG200 ゲートウェイ (T1 CAS または T1/E PRI) 7-18
 - 電話機 3-67
 - 電話機とユーザ 4-31
 - ユーザ 4-7
 - ユーザ デバイス プロファイル 6-31
- 有効化、TAPS のための自動登録機能の 12-3

Cisco CRS

- アンインストール、TAPS の 12-11
- 設定、TAPS の 12-9
- トラブルシューティング、TAPS の 13-10
- 必要な、TAPS に 12-2

Cisco IP IVR

- 必要な、TAPS に 12-2

Cisco IPMA Configuration ウィザード 5-2

Client Matter Codes

- BAT の考慮事項 8-4
- CSV ファイルの設定値 (表) 8-15
- CSV ファイルを挿入する場合の BAT の設定 (表) 8-19
- 更新、既存の CSV ファイルの 8-9
- 削除、コードの設定 (BAT) の 8-11
- 作成、CSV ファイル (BAT.xlt) の 8-6
- 作成、カスタムの CSV ファイル (テキストベース) の A-34
- 設定チェックリスト (表) 8-3
- 挿入、BAT への CSV ファイルの 8-17

CSV、コンマ区切り値テキストファイル 1-3, A-1

CSV データ ファイル

- 概要 1-7
- 更新、既存のデバイスの 1-9
- 使用、BAT スプレッドシート (BAT.xlt) の 1-13
- 追加、新しいデバイスの 1-8

CSV、テキストベース

- Catalyst 6000 FXS ポート、作成 A-31
- Catalyst 6000 FXS ポート形式 A-32
- CPG

- オプション 9-4

- CMC
 - オプション 8-8
 - CTI ポート形式 A-6
 - CTI ポートとユーザ形式 A-7
 - FAC
 - オプション 8-8
 - FXO または FXS ポート形式 A-28
 - H.323 クライアント形式 A-6
 - H.323 クライアントとユーザ形式 A-7
 - IP phone、VGC phone、VGC Virtual Phone 形式 A-5
 - T1 CAS、T1/E1 PRI 形式 A-29
 - VG200 ゲートウェイ、作成 A-27
 - 概要 A-1
 - 電話機
 - エクスポート ファイル、詳細 A-8
 - オプション 3-59
 - 作成 A-3
 - 作成する場合のヒント A-4
 - ユーザ形式での A-6
 - マネージャとアシスタントのアソシエーション
 - カスタム形式 A-26
 - 作成 A-24
 - マネージャとアシスタントのデフォルト形式 A-25
 - ユーザ
 - 形式 A-14
 - 更新 A-16, A-36, A-37, A-40
 - 作成 A-13
 - ユーザ デバイス プロファイル
 - 2 回線形式 A-20
 - エクスポート ファイル A-21
 - 作成 A-18
 - ユーザ デバイス プロファイル形式 A-19
 - ユーザ デバイス プロファイルのオプション 6-24
 - CTI アプリケーションの使用
 - 電話機 3-68
 - 追加、電話機とユーザの 4-32
 - 有効化、ユーザ追加時の 4-9
 - ユーザの更新 4-17
 - CTI ポート
 - 削除 3-104
 - ダミーの MAC アドレス、使用 3-68, 4-32
 - テキストベースの CSV 形式 A-6
 - 有効化、CTI アプリケーション使用の 3-68
 - CTI ポートとユーザ
 - テキストベースの CSV 形式 A-7
- E**
- E1 PRI
 - 作成、VG200 ゲートウェイ用の CSV ファイルの 7-15
 - 追加、Cisco CallManager への VG200 ゲートウェイの 7-18
 - テキストベースの CSV ファイル形式 A-29
 - フィールドの説明、VG200 Gateway テンプレートの 7-54
- F**
- Forced Authorization Codes
 - BAT の考慮事項 8-4
 - CSV ファイルの設定値 (表) 8-15
 - CSV ファイルを挿入する場合の BAT の設定 (表) 8-19

更新、既存の CSV ファイルの 8-9
 削除、コードの設定 (BAT) の 8-11
 作成、CSV ファイル (BAT.xlt) の 8-6
 作成、カスタムの CSV ファイル (テキストベース) の A-34
 設定チェックリスト (表) 8-3
 挿入、BAT への CSV ファイルの 8-17

FXO

作成、VG200 ゲートウェイ用 CSV ファイルの 7-12
 挿入、Cisco CallManager への VG200 ゲートウェイの 7-18
 テキストベースの CSV ファイル形式、VG200 ゲートウェイ用 A-28
 フィールドの説明、テンプレートの 7-47

FXS

Catalyst 6000 ポート
 更新 7-29
 削除 7-31
 作成、CSV データ ファイルの 7-24
 挿入、Cisco CallManager への 7-26
 テキストベースの CSV 形式 A-32
 フィールドの説明、テンプレートの 7-66
 Gateway Directory Number テンプレート、作成 7-3
 VG200 ゲートウェイ 7-44
 作成、CSV ファイルの 7-12
 挿入、Cisco CallManager への 7-18
 テキストベースの CSV ファイル形式 A-28
 作成、Catalyst 6000 ポート用テンプレートの 7-23

G

Gateway Directory Number テンプレート
 作成 7-3
 フィールドの説明 7-32
 Ground Start、フィールドの説明 7-47

H

H.323 クライアント
 削除 3-104
 テキストベースの CSV 形式 A-6
 H.323 クライアントとユーザ
 テキストベースの CSV 形式 A-7

I

IP テレフォニー デバイス
 サポート、BAT による 3-1
 テキストベースの CSV ファイル形式 A-5
 IP テレフォニー デバイス、「電話機」を参照

IPMA

アシスタント テンプレート、プロキシ モードのための 5-4
 概要 5-1
 削除、アシスタントの
 カスタム ファイルの使用 5-32
 クエリーの使用 5-30
 説明 5-30
 削除、マネージャとアシスタントのアソシエーションの 5-24
 削除、マネージャの
 カスタム ファイルの使用 5-28

- クエリーの使用 5-26
- 説明 5-26
- 作成、CSV データ ファイルの 5-15
- 生成、レポートの 11-16
- 設定、電話機と回線の 5-2
- 挿入、マネージャとアシスタントのアソシエーションの 5-21
- テキストベースの CSV ファイル、作成 A-24
- テキストベースの CSV ファイルのカスタム形式 A-26
- 電話機
 - アシスタントの設定オプション 5-7
 - 共有回線の例 5-13
 - 共有回線モード 5-11
 - プロキシモード 5-2
 - プロキシ回線、新しい電話機の 5-9
 - プロキシ回線、既存の電話機の 5-10
 - プロキシ回線の例 5-8
 - マネージャの設定オプション 5-6
 - マネージャ テンプレート、プロキシ モードのための 5-3
 - マネージャとアシスタントの回線設定、プロキシモード 5-5
 - マネージャとアシスタントの共有回線設定 5-13
- IPMA Configuration ウィザード 5-2
- L
- Loop Start、フィールドの説明 7-47
- LSC 3-112
- N
- NM-1V 7-5
- NM-2V 7-5
- NM-HDV 7-5
- P
- PIN
 - 電話機とユーザ、追加 4-33
 - リセット 4-23
- S
- sub-unit 7-6
- T
- T1 CAS
 - 作成、VG200 ゲートウェイ用の CSV データファイルの 7-15
 - 追加、Cisco CallManager への VG200 ゲートウェイの 7-18
 - テキストベースの CSV ファイル形式 A-29
 - フィールドの説明、VG200 テンプレートの 7-49
- T1 PRI
 - 作成、VG200 ゲートウェイ用の CSV ファイルの 7-15
 - 追加、Cisco CallManager への VG200 ゲートウェイの 7-18
 - テキストベースの CSV ファイル形式 A-29
 - フィールドの説明、VG200 Gateway テンプレートの 7-54

TAPS

- Cisco CRS を必要とする 12-2
- Cisco IP IVR を必要とする 12-2
- アンインストール 12-10
- インストールの概要 12-6
- 概要 12-1
- 完了、アンインストールの 12-11
- 起動 12-12
- 言語プロンプト 12-5
 - 削除 12-21
 - 追加 12-20
- 設定、Cisco CallManager 内の 12-8
- 設定、Cisco CRS サーバ上の 12-9
- 設定、自動登録機能のオプションの 12-14
- 設定、使用のためのオプションの 12-14
- 設定、ユーザ ロケールの 12-20
- 停止 12-13
- 手順、エンドユーザ用の 12-22
- トラブルシューティング 13-9
- 必要条件 12-2
- 保護、電話番号の 12-5, 12-15
- 有効化、自動登録機能の 12-3
- リロード、設定の 12-4
- ログファイルのロケーション 13-9
- 更新、エンドポイント識別子の 7-10
- 削除、ゲートウェイの 7-20
- 作成、FXS または FXO 用の CSV データ ファイルの 7-12
- 作成、T1 CAS または T1/E1 PRI 用の CSV データ ファイルの 7-15
- 作成、テキストベースの CSV ファイル A-27
- 作成、テンプレートの 7-4
- 生成、レポートの 11-14
- 挿入、Cisco CallManager (FXS または FXO) への 7-18
- 挿入、Cisco CallManager (T1 CAS または T1/E1 PRI) への 7-18
- 追加、ゲートウェイとポートの 7-2
- フィールドの説明
 - FXO テンプレート 7-47
 - FXS テンプレート 7-44
 - T1 CAS テンプレート 7-49
 - T1/E1 PRI テンプレート 7-54
- VIC-2FXO 7-6
- VIC-2FXS 7-6
- VWIC-1MFT-E1 7-6
- VWIC-1MFT-T1 7-6
- VWIC-2MFT-E1 7-6
- VWIC-2MFT-T1 7-6

U

UDP、「ユーザ デバイス プロファイル」を参照

V

VG200 ゲートウェイ
概要 7-1

あ

アップグレード、BAT の 2-3

アンインストール

- BAT 2-6
- TAPS 12-10

削除、Cisco CRS Server からの TAPS の 12-11

- い
- インストール
- BAT の前提条件 2-4
 - Release 3.0(3) からアップグレードする場合はテンプレートの移行が行われない 2-3
 - TAPS の概要 12-6
 - TAPS を～する場合の前提条件 12-6
 - 概要 2-1, 2-4
 - テンプレートの移行、アップグレード中の 2-3
 - 前のバージョンへのテンプレートの移行は行われない 2-3
- う
- 上書き、テンプレート値の 1-7
- え
- エクスポート
- 移動、Cisco CallManager 間のレコードの 10-2
 - 概要 10-1
 - 検索、電話機レコードの 10-9
 - 検索、ログ ファイルの 10-20
 - 使用、エクスポート ファイルの 1-9
 - 手順、電話機レコードのエクスポートの 10-7
 - 電話機と 1 人以上のユーザ 10-10
 - 電話機レコードのオプション フィールド 10-4
 - All Phone Details 10-5
 - All User Device Profile Details 10-15
 - Default Phone 10-4
 - Default User Device Profile 10-17
 - ユーザ デバイス プロファイルのオプション 10-18
 - ユーザ デバイス プロファイルのレコード形式 10-15
 - ユーザ レコードのオプション 10-13
 - ユーザのレコード形式 10-11
- エクスポートされるフィールド
- All Phone Details 10-5
 - All User Device Profile Details 10-15
 - Default Phone 10-4
 - Default User Device Profile 10-17
- エラー メッセージ、BAT の 13-4
- エンドポイント識別子の更新 7-10
- か
- 回線
- 更新 3-84
 - 更新、ユーザ デバイス プロファイルへの 6-36
 - 最大数 3-6
 - 追加と更新、テンプレート上での フィールドの説明、追加または更新用のテンプレートの 3-5
 - 3-30
 - マスター電話機テンプレート 1-7
- 回線の追加
- 既存の電話機への 3-97
 - 既存の電話機への、BAT スプレッドシートを使用した 3-99
 - 既存のユーザ デバイス プロファイルへの 3-97

- 電話機テンプレートへのフィールドの説明、BAT スプレッドシートの概要
 - 3-5
 - 3-101
 - 3-30
- BAT アプリケーション 1-1
- BAT スプレッドシート 1-13
- Catalyst 6000 FXS ポート 7-23
- Cisco IPMA 5-1
- CSV データ ファイル 1-7
- TAPS ツール 12-1
- VG200 ゲートウェイとポート 7-2
- インストール、BAT のエクスポート、レコードの検証
 - 2-1
 - 10-1
 - 1-15
- 挿入、Cisco CallManager へのレコードの挿入
 - 1-16
- テキストベースの CSV ファイル テンプレート
 - A-1
 - 1-6
- トラブルシューティング、BAT と TAPS のファイル形式、テキストベースの CSV ファイルのユーザ
 - 13-2
 - 1-10
 - 4-1
- ユーザ デバイス プロファイル レポート
 - 6-2
 - 11-1
- カスタム ファイル
 - 更新、電話機の削除、IPMA マネージャの削除、電話機の削除、ユーザの使用
 - 3-72
 - 5-28, 5-32
 - 3-106
 - 4-21
 - 1-9
 - 使用、パスワードと PIN のリセットのための
 - 4-25
- 関連付け、ファイル形式の、テキストベースの CSV ファイルについての
 - 3-65, 6-29
- き
 - 起動
 - BAT 1-20
 - TAPS 12-12
- く
 - クエリー
 - 回線の更新、使用のカスタマイズ、フィルタの更新、回線の更新、電話機の削除、IPMA アシスタントの削除、IPMA マネージャの削除、コール ピックアップ グループの削除、電話機の削除、ユーザの使用、パスワードと PIN のリセットのための
 - 3-84
 - 1-9
 - 6-36
 - 3-71
 - 5-30
 - 5-26
 - 9-7
 - 3-104
 - 4-19
 - 4-23
- け
 - ゲートウェイ
 - Cisco Catalyst 6000 FXS ポートの概要 7-22
 - Cisco VG200 の概要 7-1
 - 言語プロンプト、TAPS の検証
 - 12-5, 12-20
 - 検証
 - オプション 1-15
 - 概要 1-15

- 電話機とユーザのレコード 4-30
 - 電話機のレコード 3-66
 - ユーザ デバイス プロファイルのレコード 6-30
- こ
- 更新
 - 回線、ユーザ デバイス プロファイルへの 6-36
 - 電話機設定の、TAPS を使用した 12-22
 - 更新、回線の
 - フィールドの説明 3-86
 - コール パーク 取得
 - 追加、電話機とユーザの 4-32
 - 有効化、ユーザ 追加時の 4-9
 - ユーザの更新 4-17
 - コール ピックアップ グループ
 - BAT の考慮事項 9-2
 - CSV ファイルの設定値 (表) 9-9
 - CSV ファイルを挿入する場合の BAT の設定 (表) 9-13
 - クエリーを使用したコール ピックアップ グループの削除 9-7
 - 更新、既存の CSV ファイルの 9-5
 - 作成、CSV ファイル (BAT.xlt) の 9-3
 - 作成、カスタムの CSV ファイル (テキストベース) の A-38
 - 挿入、BAT への CSV ファイルの 9-11
 - コピー
 - テンプレート 6-7
 - 電話機テンプレート 3-9
 - ファイル形式、テキストベースの CSV の 6-26
 - ファイル形式、テキストベースの CSV ファイルの 3-62
- さ
- サービスの追加または更新 3-6
 - 再起動、電話機の
 - カスタム ファイルの使用 3-110
 - クエリーの使用 3-108
 - 更新後 3-108
 - 削除
 - Catalyst 6000 FXS ポート 7-31
 - IPMA アシスタント 5-30
 - IPMA マネージャ 5-26
 - VG200 ゲートウェイ 7-20
 - コール ピックアップ グループ 9-7
 - テンプレート 6-8
 - 電話機テンプレート 3-11
 - 電話機の、カスタム ファイルを使用した 3-106
 - 電話機の、クエリーを使用した 3-104
 - ファイル形式、テキストベースの CSV ファイルの 3-64, 6-28
 - マネージャとアシスタントのアソシエーション 5-24
 - ユーザ 4-19
 - ユーザ デバイス プロファイル 6-37
- し
- 指定、BAT の 1-18
 - 自動登録機能、有効化、TAPS での 12-3
 - 自動登録機能のオプション、設定 12-14

- せ
- 設定、Cisco CallManager レコードの、プロセス 1-4
 - 前提条件
 - BAT 2-4
 - TAPS 12-6
- そ
- 挿入、Cisco CallManager へのレコードの、概要 1-16
- た
- ダウンロード、TAPS を使用した電話機の設定の 12-22
 - ダミーの MAC アドレス 3-49, 3-68, 4-32
 - リストの生成 11-6
 - 短縮ダイヤル設定の追加または更新 3-8
- て
- 停止
 - BAT トランザクション 1-23
 - TAPS 12-13
 - 停止、TAPS の 12-13
 - 手順、エンドユーザ用の TAPS の 12-22
 - テンプレート
 - BAT テンプレートの概要 1-6
 - 移行、アップグレード中の 2-3
 - 上書き、値の 1-7
 - コピー 6-7
 - コピー、電話機の 3-9
 - 削除 6-8
 - 削除、電話機の 3-11
 - 追加または更新、IP サービスの 3-6
 - 追加または更新、回線の 3-5
 - 追加または更新、短縮ダイヤルの 3-8
 - フィールドの説明
 - Catalyst 6000 FXS ポート 7-66
 - Gateway Directory Number 7-32
 - VG200 ゲートウェイ 7-44
 - VG200 ゲートウェイ - FXO テンプレート 7-47
 - VG200 ゲートウェイ - T1 CAS ゲートウェイ 7-49
 - 追加または更新、回線の 3-30
 - 電話機 3-11
 - ユーザデバイス プロファイル 6-4
 - 変更 6-6
 - 変更、電話機の 3-9
 - 前のバージョンへの移行は行われない 2-3
 - マスター電話機 1-7
 - テンプレート タイプ
 - Catalyst 6000 FXS ポート 7-23
 - Gateway Directory Number 7-3
 - IP テレフォニー デバイス 3-4
 - IPMA アシスタント、プロキシ モード用の 5-4
 - IPMA マネージャ、プロキシ モード用の 5-3
 - VG200 ゲートウェイ 7-4
 - 電話機 3-4
 - ユーザデバイス プロファイル 6-4
 - 電話機
 - CAPF の設定 3-112
 - LSC のアップグレード

- 3-112
- IPMA アシスタント 5-7
- IPMA マネージャの設定 5-6
- TAPS を使用した設定 12-3
- エクスポート ファイル、すべての詳細を含む
A-8
- エクスポートのオプション、レコードの
10-4
- エクスポートの手順、レコードの 10-7
- 検索、エクスポート レコードの 10-9
- 検証、レコードの 3-66
- 更新 3-71
- 更新、回線の 3-84
- 更新、カスタム ファイルを使用した 3-72
- 更新、クエリーを使用した 3-71
- 削除 3-104
- 作成、テキストベースの CSV ファイル A-3
- 生成、レポートの 11-2
- 挿入、Cisco CallManager への 3-67
- ダミーの MAC アドレス、使用 3-49, 3-68,
4-32
- ダミーの MAC アドレス リスト 11-6
- 追加
 - IP サービス 3-6
 - 回線 3-5
 - 既存の電話機への回線の 3-97
 - 新規 3-2
 - 短縮ダイヤルの設定 3-8
 - ユーザと～ 4-27
- テキストベースの CSV 形式 A-5
- 手順、追加の 3-2
- テンプレート
 - IP テレフォニー サービス用 3-4
 - コピー 3-9
 - 削除 3-11
 - 作成、新規に 3-4
 - フィールドの説明 3-11
 - 変更 3-9
 - プロキシモード、IPMA の 5-2
 - 有効化、CTI アプリケーション使用の 3-68
 - リロード、設定の 12-4
 - レポートのオプション 11-4
- 電話機とユーザ
 - 検証、レコードの 4-30
 - 使用、BAT スプレッドシートの 4-29
 - 挿入、Cisco CallManager への 4-31
 - テキストベースの CSV 形式 A-6
- 電話番号
 - 解除、制限の 12-17
 - 削除、TAPS からのすべての制限の 12-18
 - 制限、TAPS からの 12-16
 - テンプレート、ゲートウェイの 7-3
 - 保護、TAPS からの 12-15
 - リスト、制限された～の 12-19
- と
 - トラブルシューティング
 - BAT 13-4
 - BAT のパフォーマンス 13-8
 - TAPS 13-9
 - 概要 13-2
 - トラブルシューティング用メッセージ
 - BAT spreadsheet gives a compilation error while
exporting data 13-4

- BAT.xlt spreadsheet will not work with Excel XP (Office XP) 13-7
 - CSV data files do not match phone template/sample file 13-5
 - errors occur when using dummy MAC address option 13-5
 - export to BAT does not work in BAT.xlt file 13-4
 - MAC address values are not allowed in CSV file if dummy MAC address option selected 13-6
 - port identifier contains invalid endpoint prefix 13-6
 - port identifier contains invalid port number 13-6
 - port number not configured in template 13-6
 - selected template does not contain DN details for directory number 13-5
 - the page cannot be displayed 13-4
 - when Cisco CRS starts, JTAPI shows partial service or out of service 13-10
 - when dialing TAPS number, caller hears bus 13-10
- に
- 認証プロキシ権限
 - 追加、電話機とユーザの 4-32
 - 有効化、ユーザ追加時の 4-9
 - ユーザの更新 4-17
- は
- バージョン、表示 1-22
 - パスワード
 - 電話機とユーザ、追加 4-33
 - リセット 4-23
 - 発信側番号の変更
 - 追加、電話機とユーザの 4-33
 - 有効化、ユーザ追加時の 4-9
 - ユーザの更新 4-17
- ひ
- 表示、ログ ファイルの 13-2
- ふ
- ファイル形式、テキストベースの CSV ファイルの
 - 概要 1-10
 - 関連付け 3-65, 6-29
 - コピー 3-62, 6-26
 - 削除 3-64, 6-28
 - 電話機の作成 3-60
 - 変更 3-63, 6-27
 - ユーザ デバイス プロファイル 6-24
 - フィールドの説明、テンプレートの 7-44
 - フィールドの説明
 - BAT スプレッドシート
 - 回線の追加 3-101
 - ユーザ デバイス プロファイル 6-12
 - ユーザの更新 4-14
 - Catalyst 6000 FXS ポート テンプレート 7-66
 - Gateway Directory Number テンプレート 7-32
 - Ground Start 7-47
 - Loop Start 7-47
 - VG200 ゲートウェイ - FXO テンプレート 7-47

VG200 ゲートウェイ - FXS テンプレート
7-44

VG200 ゲートウェイ - T1 CAS テンプレート
7-49

VG200 ゲートウェイ - T1/E1 PRI テンプレート
7-54

更新、BAT スプレッドシートを使用したユーザ
の 4-14

更新、回線の 3-86

追加または更新、回線の 3-30

電話機テンプレート 3-11

ユーザ デバイス プロファイル テンプレート
6-4

ブラウザの要件 1-19

へ

ヘルプ、オンライン 1-21

変更

電話機テンプレート 3-9

ファイル形式、テキストベースの CSV の
6-27

ファイル形式、テキストベースの CSV ファイ
ルの 3-63

ほ

保護、TAPS からの電話番号の 12-5, 12-15

保持、更新時のユーザ レコードの 4-12

ま

マスター電話機テンプレート 1-7

ゆ

ユーザ

CTI アプリケーションの使用 4-9

エクスポート、レコードの 10-13

エクスポートされるレコード形式 10-11

更新 4-12

コール パーク 取得 4-9

削除 4-19

カスタム ファイルの使用 4-21

クエリーの使用 4-19

作成、CSV データ ファイルの 4-3

生成、レポートの 11-8

挿入、Cisco CallManager への 4-7

追加の概要 4-1

テキストベースの CSV 形式 A-14

テキストベースの CSV ファイル、更新
A-16, A-36, A-37, A-40

テキストベースの CSV ファイル、作成 A-13

〜と電話機の追加 4-27

認証プロキシ権限 4-9

発信側番号の変更 4-9

フィールドの説明、BAT スプレッドシートを使
用した更新についての 4-14

保持、格納されている値の 4-12

ユーザの更新に使用するフィールドの説明
4-14

リセット、パスワードと PIN の 4-23

ユーザ デバイス プロファイル

BAT スプレッドシート

使用 6-9

フィールドの説明 6-12

エクスポート ファイル、すべての詳細を含む
A-21

エクスポート ファイルの形式 10-15
 エクスポートのオプション、レコードの
 10-18
 概要 6-2
 検証、レコードの 6-30
 更新、回線の 6-36
 削除 6-37
 作成、CSV データ ファイルの 6-9
 挿入、Cisco CallManager への 6-31
 追加、既存の～への回線の 3-97
 テキストベースの CSV ファイル、作成 A-18
 テキストベースの CSV ファイル形式 A-19
 手順、追加の 6-2
 テンプレート
 コピー 6-7
 削除 6-8
 作成 6-4
 変更 6-6
 レポート、生成 11-10
 レポートのオプション 11-12
 ユーザと電話機
 検証、レコードの 4-30
 使用、BAT スプレッドシートの 4-29
 挿入、Cisco CallManager への 4-31
 り
 リセット、電話機の
 カスタム ファイルの使用 3-110
 クエリーの使用 3-108
 更新後 3-108
 リセット、パスワードと PIN の
 カスタム ファイルの使用 4-25

クエリーの使用 4-23
 すべてのユーザ 4-17

れ

レポート
 IPMA マネージャとアシスタント 11-16
 VG200 ゲートウェイ 11-14
 概要 11-1
 検索、ログ ファイルの 11-18
 ダミーの MAC アドレス 11-6
 電話機 11-2
 電話機のオプション 11-4
 ユーザ 11-8
 ユーザ デバイス プロファイル 11-10
 ユーザ デバイス プロファイルのオプション
 11-12

ろ

ログ ファイル
 エクスポート、～の 10-20
 表示 13-2
 ファイル名の表記法 11-18, 13-3
 レポート ログ ファイル 11-18
 ロケーション 13-2
 ログオン、BAT への 1-20